



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場会社名 株式会社 エヌアイデイ 上場取引所 東
 コード番号 2349 URL <https://www.nid.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小森 俊太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレートデザイン (氏名) 加藤 政次 TEL 03 (6221) 6811
 本部兼経理部長
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	12,981	1.1	1,297	8.0	1,511	11.2	1,077	18.6
2020年3月期第3四半期	12,845	△0.3	1,200	△5.7	1,359	△3.3	908	△2.7

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,315百万円 (9.8%) 2020年3月期第3四半期 1,198百万円 (41.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	94.91	—
2020年3月期第3四半期	79.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	19,676	14,653	74.5	1,290.39
2020年3月期	19,044	13,588	71.4	1,196.58

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 14,653百万円 2020年3月期 13,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,100	0.5	1,600	△17.5	1,828	△19.8	1,339	5.7	117.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	13,109,490株	2020年3月期	13,109,490株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,753,759株	2020年3月期	1,753,704株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	11,355,736株	2020年3月期3Q	11,355,786株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が制限される等大変厳しい状況下で推移し、緊急事態宣言解除後も依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する情報サービス業界においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、IT投資の先送りなどの動きも一部で見られる状況となっております。

このような環境の下、当社グループでは、リモート環境を活用した遠隔での開発業務の実施、時差通勤・在宅勤務の実施、出張や会議の削減等により、全役員及び社員が感染拡大防止に努めつつ、事業活動が継続できる体制を構築してまいりました。

一方で、リモートワークや業務プロセスの電子化等への関心の高まりなどを背景に、新たなデジタルビジネスの立ち上がりや需要の活性化により、中長期的にはIT投資がより加速することも考えられます。当社グループでは、短期的にはコロナ禍による受注減を最小限に抑制しつつも、中長期的には感染の収束後における市場ニーズに対応すべく取組みを開始しております。

このような取組みの結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績については、新型コロナウイルスの感染拡大により、一部で稼働率低下の影響があったものの、感染拡大の影響が深刻化する前に受注した案件が多かったこと、及び期首から業務プロセス見直しを実施したことによる販管費削減効果等により、当第3四半期累計期間においては、増収増益を確保し、売上高は12,981百万円(前年同四半期比1.1%増)、営業利益は1,297百万円(同8.0%増)、経常利益は1,511百万円(同11.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,077百万円(同18.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①システム開発事業

当事業では、公共・社会インフラ、FA・装置制御等の分野の売上が増加したものの、金融等の分野で売上が減少した結果、売上高は8,173百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。一方で、金融分野で好条件の案件が収束したこと等により、利益率が低下し、営業利益は817百万円(同3.2%減)となりました。

②システムマネジメント事業

当事業では、運輸・通信、官公庁・団体等の分野の売上・利益が増加した結果、売上高は3,739百万円(同1.1%増)、営業利益は381百万円(同25.6%増)となりました。

③その他

その他には、データソリューション事業、プロダクト事業、人材派遣事業を分類しております。

このうち、データソリューション事業、プロダクト事業の売上が増加した結果、売上高は1,068百万円(同0.4%増)となりました。また、生産性の向上等により、営業利益は94百万円(同95.9%増)となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品の増加、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ834百万円増加し13,623百万円となりました。固定資産は、投資有価証券及び繰延税金資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ201百万円減少し6,052百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べ632百万円増加し、19,676百万円となりました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、未払金の増加、未払法人税等及び賞与引当金の減少等により、前連結会計年度末に比べ504百万円減少し2,022百万円となりました。固定負債は、退職給付に係る負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ72百万円増加し3,000百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ432百万円減少し、5,023百万円となりました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,065百万円増加し、14,653百万円となりました。

この結果、自己資本比率は74.5%（前連結会計年度末は71.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月6日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,965,663	10,659,022
受取手形及び売掛金	3,503,045	2,541,169
仕掛品	138,756	296,808
その他	182,289	126,969
流動資産合計	12,789,754	13,623,969
固定資産		
有形固定資産	415,299	392,360
無形固定資産	197,793	190,418
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,669	4,028,340
繰延税金資産	997,002	892,245
差入保証金	349,332	326,691
その他	218,273	222,825
投資その他の資産合計	5,641,277	5,470,103
固定資産合計	6,254,370	6,052,882
資産合計	19,044,125	19,676,852
負債の部		
流動負債		
買掛金	440,525	353,994
未払金	295,308	448,178
未払法人税等	358,432	115,016
賞与引当金	913,842	474,789
その他	519,385	630,827
流動負債合計	2,527,494	2,022,804
固定負債		
退職給付に係る負債	2,367,837	2,436,642
役員退職慰労引当金	494,200	516,812
資産除去債務	46,685	47,279
その他	19,853	-
固定負債合計	2,928,576	3,000,734
負債合計	5,456,070	5,023,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	653,352	653,352
資本剰余金	488,675	488,675
利益剰余金	13,309,760	14,137,668
自己株式	△1,227,333	△1,227,405
株主資本合計	13,224,454	14,052,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	343,180	581,360
退職給付に係る調整累計額	20,419	19,661
その他の包括利益累計額合計	363,600	601,022
純資産合計	13,588,054	14,653,312
負債純資産合計	19,044,125	19,676,852

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	12,845,981	12,981,768
売上原価	10,095,690	10,185,877
売上総利益	2,750,290	2,795,891
販売費及び一般管理費	1,549,793	1,498,840
営業利益	1,200,496	1,297,051
営業外収益		
受取利息	5,959	6,136
受取配当金	109,744	115,341
投資有価証券売却益	—	33,173
助成金収入	20,025	34,914
その他	35,594	35,052
営業外収益合計	171,325	224,617
営業外費用		
支払利息	1,062	808
投資有価証券売却損	1,360	—
投資事業組管理料	5,641	3,599
租税公課	4,200	3,425
支払手数料	—	2,237
その他	291	336
営業外費用合計	12,556	10,406
経常利益	1,359,265	1,511,262
特別利益		
固定資産売却益	916	346
特別利益合計	916	346
特別損失		
固定資産除却損	8,927	7,504
事務所移転費用	210	14,278
特別損失合計	9,137	21,783
税金等調整前四半期純利益	1,351,044	1,489,825
法人税等	442,655	412,090
四半期純利益	908,389	1,077,735
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	908,389	1,077,735
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	278,129	238,179
退職給付に係る調整額	11,527	△757
その他の包括利益合計	289,656	237,422
四半期包括利益	1,198,045	1,315,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,198,045	1,315,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,083,557	3,698,128	1,064,294	12,845,981
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,155,307	104,187	677,341	1,936,836
計	9,238,865	3,802,316	1,741,636	14,782,817
セグメント利益	845,070	303,318	48,425	1,196,813

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,196,813
セグメント間取引消去	4,326
全社費用(注)	△744
その他	101
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,200,496

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	システム開発事業	システムマネジメント事業	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	8,173,443	3,739,375	1,068,949	12,981,768
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,241,516	87,921	569,589	1,899,027
計	9,414,959	3,827,297	1,638,539	14,880,796
セグメント利益	817,784	381,041	94,857	1,293,683

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,293,683
セグメント間取引消去	4,938
全社費用(注)	—
その他	△1,570
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,297,051

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。